## ご発表データの作成方法について

## ▽PC をお持込になる場合

- 1.ファイル名は「セッション名 名前(フルネーム).ppt」としてください。(例:シンポジウム 5 札幌太郎.ppt)
- 2.スライドのサイズは 16:9 を推奨いたします。(4:3 のサイズも対応いたします)
- 3.バックアップデータも合わせてお持込みください。
- 4.PC センターではデータの動作確認のみを行っていただきます。PC 本体はご発表の 10 分前までにセッション 会場内左前方におります映像オペレーターにお渡しください。
- 5.運営事務局でご用意する接続コネクターは HDMI です。 PC の外部モニター出力端子の形状をご確認ください。変換が必要な場合はご持参ください。



- 6.PC の AC アダプターは必ず持参してください。
- 7.動画ファイルがある場合は、全データを同じファイルに入れてください。
- 8.予めスクリーンセーバー並びに省電力設定は「なし」にし、パスワード設定も解除してください。
- 9.お持込いただく PC に保存されている貴重なデータの損失をさけるため、事前にデータのバックアップをお勧めいたします。

## ▽データ(USB フラッシュメモリー等)をお持込になる場合

- 1.会場内でご用意している PC(Windows)には Windows11 の Power Point(2021)をインストールしております。同環境にて正常に作動するデータをご用意ください。
- 2.フォントは文字化けを防ぐため、Windows 標準フォント(MS ゴシック、MS P ゴシック、MS 明朝、MSP 明朝、メイリオ、Arial、Century、Times New Roman 等)をご使用ください。
- 3.スライドのサイズは 16:9 を推奨いたします。(4:3 のサイズも対応いたします)
- 4.発表データに静止画やグラフ等のデータをリンクさせている場合は、必ず元データを一緒に保存していただき、事前に動作確認をお願いいたします。
- 5.静止画は JPEG 形式での作成を推奨いたします。
- 6.お持込になる USB フラッシュメモリー等のウイルスチェックを事前に行なってください。
- 7.PC センターで試写をしていただいたデータは LAN 回線を経由して、発表会場まで転送されます。お預けいただいたデータは発表後責任をもって運営事務局で消去いたします。
- 8.以下の場合についてはご自身の PC をお持込みください。
  - ·Macintosh を使用される場合
  - ・動画を使用される場合(本体持込推奨、環境が異なると動作の保証ができません。)